

播磨中学校

学ぶ意欲を育てる
根幹づくり



福壽実 校長

本年度の努力目標

- 基本的な学習・生活習慣の定着と育成を図る
- ①一人を大切に育てる授業づくり
- ②自分たちで支える学級づくり
- ③温かい人間関係づくり

経営方針

- 全教職員が全生徒と深くかかわる
- 自ら学ぶことによるこびを持つ教育活動を行う
- 生徒とともに共感し、生徒とともに生き方を考える
- 「環境が人をつくり、人が環境をつくる」姿勢を持つ

学校を支える生徒会役員

- 生徒会 会長 栗田由以
- 副会長 田口類生
- 書記 山中麻衣
- 書記 山口博文
- 広報 吉田元気
- 美化 岩永優美
- 学芸 川崎ひかり
- 図書 橋岡拓矢
- 保健 梅田晋吾
- 体育 加藤俊
- 水野宏美

重点課題

- 学習指導の充実
- 生き方を考える 道徳、生活の充実と実践
- 不登校生徒への支援
- 心ふれあう生徒指導の実践
- 学校教育活動の啓発



生徒会のスローガン 「日々向上・一日入魂」

播磨北小学校

こころ豊かに
生きる力を持った
児童の育成



舛田明生 校長

友だち・家族・地域の人々との温かいつながりを大事にし、毎日期待を持って通う学校づくりを目指して――

本校では、豊かな心と健やかな体を培い、学ぶことの楽しさを体験させ学習意欲を高めていきます。また、学ぶ機会を充実させるとともに学ぶ習慣を身につけさせ、確かな学力を定着させる教育を推進しています。

教育目標

人間的豊かな児童の育成
目指す児童像

- 〇こころ豊かでたくましい北っ子
- 〇こころ豊かでたくましい北っ子

- よく考え創り出す子
- 正しく正しく判断し、実践する子
- 決まりを守る子
- からだづくりに励む子
- くじけずやりぬく子
- 自主的・主体的に行動できる子
- 思いやりのある子
- 協力し、高め合う子
- だれとでも仲よくできる子



本年度の努力目標

- ①二層構造学力群の考えに立つ学力の充実
- ②生涯にわたる健康づくりの推進
- ③命や人権を大切に心豊かに表現する力の育成
- ④自主的・自立的な学習意欲・態度を培う教育活動の推進

本年度も、家庭や地域の方々の支援で課題に挑戦するテーマ学習・算数を中心に工夫ある分ける授業の充実に向け、確かな学力を育む教育を推進します。
<http://homepage3.nifty.com/hakita/>

播磨南中学校

豊かな心を持ち
自ら学び続ける意欲と
力を持つ生徒の育成



田中博昭 校長

自らの生き方を創り出す力の育成・共生の社会に生きる心の涵養・社会の変化に対応できる力の育成――

本校では、「明るく・正しく・たくましく」の校訓のもとに、「知・徳・体」の調和のとれた生徒を育成する教育を推進しています。

教育目標

未来に向かって主体的に生きていくことができる力の育成

目指す生徒像

- 〇聡い生徒
- 〇心豊かな生徒
- 〇たくましく健やかな生徒

本年度の努力目標

- ①「生きる力」を育む学校づくりの推進「人的・物的環境の整備」
- ②基礎・基本の定着「学習指導の充実と基本的な生活習慣の確立」
- ③豊かな心を育む教育の充実「人間的なふれあいに基づく指導体制の充実」
- ④自己実現と共生への支援「夢育み、自己実現を図る教育の推進」
- ⑤健康教育の充実「保健体育の充実と安全教育の徹底」
- ⑥特色ある学校づくりの推進「情報教育と国際理解教育の推進」
- ⑦教職員の資質向上「校内研修体制の確立と主体的研修の推進」



生徒会のスローガン 「南中！ 日本最高宣言」

播磨南小学校

新しい時代を切り拓く
子どもに「生きる力」を



高桑彰善 校長

夢いっぱい 笑顔いっぱい
やる気いっぱい の南っ子――

本校は、美しい花と木々の緑、学園エリアの静謐な雰囲気生まれ、今までの校史を家庭・地域と共に手を携えて刻んできた、清新の気が溢れる学校です。教育改革が推し進められる中、一人ひとりの子どもたちが、それぞれの夢とよさと汗を輝かせながら、新しい時代を積極的に切り拓いていく「生きる力」を育むことを目指して日々の教育を推進しています。

教育目標

自ら考え 判断し
実践する児童の育成

校訓

やりぬく心
目指す児童像

- 〇すすんでやりぬく子
- 〇すすんで勉強する子【知】
- 〇すすんで友だちと仲よくする子【徳】
- 〇すすんで運動する子【体】

本年度の実践目標

- ①「生きる力」を育む教育活動の推進
 - ②確かな学力の向上を図る学習活動の充実
 - ③豊かな人間性の育成と人権尊重の学校文化の構築
 - ④家庭・地域と共に歩む学校づくりの推進
 - ⑤「伝え合う力」をキーワードとした研究の充実
 - ⑥「全校縦割り南っ子活動・サークル活動・古宮獅子舞伝統継承活動」など特色ある教育活動の充実
- 本年度も家庭・地域との連携を一層深め、職員一同新たな気持ちで、子どもたちにとって真に豊かな学び舎となるよう、英知を結集して努めてまいります。



蓮池小学校

人のかかわりを通して、
自己を見つめ心豊かに生きる
道徳教育の推進を目指す



横田一 校長

本校は、文部科学省および県の「心に響く道徳教育の推進事業」の研究指定を受けています。本年の11月25日にはささやかですが、その成果を道徳教育研究発表会として公開することを予定しています。

地域や保護者の皆さんとともに、「子どもたちの健やかな成長」を願った取り組みを推進していきたいと考えています。

教育目標

「豊かな人間性を持った子どもを育成」
目指す児童像

- 〇自ら考え表現する子
- 〇心豊かな子
- 〇たくましい子

本年度の努力目標

- ①家庭や地域社会との連携し開かれた学校を目指す。
- ②学校だより「蓮池ワールド」、道徳啓発日より「こころ」などの啓発物の発行をする。
- ③おやじの会「灯足の会」や母親の会「なでしこの会」の学校と連携した取り組みを推進する。
- ④地域などの優れた指導者の授業への協力を求める。
- ⑤学校生活の全領域で道徳教育を推進する。
- ⑥他教科などとの補充、深化、統合を図る中で道徳の時間の充実を図る。
- ⑦人と人をつなぐコミュニケーション能力を育成する。
- ⑧「コミュニケーションタイム（朝の会の時間）」の充実を図る。
- ⑨少人数による指導形態など弾力的な学習方法を工夫し、基礎的な学習能力の定着に努める。



播磨西幼稚園

豊かな心と
たくましく生きる力の
基礎を育む



小西真由美 副園長

基本的な生活習慣や態度の確立を目指して
――幼稚園・家庭・異校種・地域社会の
連続した生活の中で――

幼児期に形成された生活習慣や態度は、健康な体を育てる上で重要であり、人格形成にも大きく影響します。そこで、本園では家庭、幼稚園、小学校との連携を密にし、幼児一人ひとりの成長や発達を見据えながら教育に取り組んでいきたいと考えています。

また、幼稚園教育から小学校教育への円滑な移行に向けて施設利用の共有化を促進し、日常生活の中で交流を進めていきたいと考えています。

教育目標

生き生きと輝いている子ども
目指す幼児像

- 〇自分の思いや考えを心豊かに表現する子ども
- 〇健やかで、たくましく、けじめのある子ども

本年度の努力目標

- ①基本的な生活習慣の確立
- ②認め合い、刺激し合いながら、共に育つ仲間づくり
- ③家庭や地域社会との連携の推進
- ④幼稚園教育および小学校教育についての相互理解



保護者の皆さまや地域の皆さまとの連携を大切にしながら、全職員が心をひとつにして「人として生きていくための基礎（はもと）」を努めていきます。
<http://homepage3.nifty.com/nisyouten/>

私は、播磨町に引っ越してきて今年で13年になります。播磨町は、暮らしやすく子育てでもしやすいすてきな町なので、とても気に入っています。私には、22歳、20歳、18歳、9歳の4人の子どもがいます。4人とも、優しい思いやりのある子どもに育ってくれました。

22年間の子育ての間には、「こんなときは、どのような態度で子どもに接したらいいのだろう。どんな言葉をかけたらいいのだろう」と迷うことも数多くありました。そんな時、私には心強い、頼りになる最強の「お手本」がありました。それは、私の母です。子育てに迷ったとき、「ああ、

私のお手本は、母

そうだ。私の母が、私にしてくれたように子どもたちにしてあげればいいんだ」と思うと、気持ちが明るくなり、優しくなれました。

私の母は、いつも明るくニコニコしていて、綿菓子みたいに柔らかく、お日さまみたいにあたたかい人です。声を荒立てて怒ったり、イライラしている母を一度も見たことがありません。天真爛漫で、まるで少女のような人なのです。

母はいつも、私のことを、「和子ちゃんは、とても優しい子やね。私は、和子ちゃんが好きよ」と褒めてくれました。夏の暑い夜に、うちわで風を送ってくれた優しい

母の顔を今でも思い出します。母の優しいしぐさ、あたたかい手、おいしい料理、明るい笑顔、それらすべてが私の「お手本」です。私の目標は私の母みたいな優しい「お母さん」になることです。

母は46歳になった私に、今でも「和子ちゃんはいい子。かわいい、かわいい」と言ってくれます。リンゴの皮をむいても、「上手、上手」と褒めてくれます。

私は母から、「子どもをまるごと愛すること」、「子どものすべてを信じて」、「子どものすばいところを教わりました。母のそばにいます。私の心は最高にやすらぎます。私も夫や子どもたちが心から安らげる家庭をつくりたいと思います。」

あなたに
はつたつた
リレーエッセー⑧



森脇 和子さん (野添)

趣味 映画鑑賞、自彊道
毎週木曜日、22人の仲間とヘルスアート(自彊道)で汗を流しています。

保健だより

乳がん検診のお申し込みはお早めこー！

健康福祉課 保健師 勝田 薫

皆さん、夏が近づいてきました。夏が近づいてきかた、いかがお過ごしですか？

広報4月号の、乳がんの自己検診のお話に引き続き、今回は乳がんの検診についてのお話です。

乳がんは、女性がかかるがんの中で、最も多く、年間約35万人がかかっています。急増しています。40歳以上の方は、毎月の自己検診に加えて、2年に1度は乳がん検診をお勧めします。

乳がん検診は、今まで視触診のみでしたが、マンモグラフィ(乳房X線検査)との併用が有効なため、平成17年4月より、マンモグラフィが導入されました。マンモグラフィとは、乳房を薄く伸ばし、透明な板ではさんで撮るレントゲンです。この撮影方法では、手に触れない段階のがんを発見することができます。

2つの方向で撮影するため、撮影時間は約15分かか

乳がん検診日程		
8月	住民健診	24・26・27・29・30・31日
9月	住民健診	2・3日
10月	センター健診	13・29日
11月	センター健診	5・24日
	リフレッシュ健診	9日
12月		15・16・17日
1月	乳がん単独検診	12・14・17・19・20・21日
2月		6・10・14・15・21・23・25日

※6月13日現在、7~9月のセンター健診、リフレッシュ健診は定員に達しましたので受け付けは終了しています。

ります。合わせて視触診も行うため、定員は半日15人となり、これまでと比べ、定員が少なくなっています。多くの方に受診していただくよう、左記の通り単独検診も予定しています。先着順のため、残りわずかとなっておりますのでお早めにお申し込みください。

『カエル捕り楽しかったよ！』
蓮池幼稚園



▲カエルが捕れた！すごい！

中児の虫かごにもカエルの顔が並び、「いっぱい捕れた！」と意気揚々と幼稚園を目指して帰ったのでした。

「カエルはどこかな」年長児と年中児は地主さんのご好意を得て、近くの田んぼにカエル捕りに行きました。「広いなあー」「カエルどこにいるんかな？」と土や草の中、溝を探すと、カエルがピョン！「あっ！ おった」「そっち行つたで」「逃げ足速いな」「やった、捕まえたー」と年長児。その傍らで年中児も「カエルの家は土の中かな？」「お部屋？つかかな？」「何人家族かな？」と言いつつ探しました。でもカエルが飛び出すと、「捕まえてー！」とちよっぴり怖い様子。帰りにはそんな年中児の虫かごにもカエルの顔が並び、「いっぱい捕れた！」と意気揚々と幼稚園を目指して帰ったのでした。



『おいしかったね!!』
播磨西幼稚園



▲ごちそうさまでした

子どもたち。待てば待つほど楽しみは大きくなっていきます。いよいよ収穫の日。「太陽の光をたくさん浴びてまっかっかになったよ」「イチゴはおいしいんだよ」「たくさん食べたいな」と、イチゴを探す子どもたちの目はキラキラ輝いていました。

にっこり微笑む子どもたちの顔を見ると、おいしかったんだなと感じました。今、イチゴの隣ではピーマンやミニトマト、キュウリなどの夏野菜が大きくなってきています。楽しみですね。

ぼくたち私たちが手伝ってあげるよ！
心配しないでね。安心していいよ！
播磨幼稚園



▲大きくなってるかあ...
頭、入るかなあ... 頑張っ！

5月17日(火)、年少児の体重測定をしました。年長児がはりきって手伝っていました。年長児に手伝ってもらって年少児はとてうれしそうでした。



▲後ろを向いてね。ボタンするよ！



『5月の製作 ~イチゴ作り~』
キューピット保育園



園庭の若葉の光も爽やかに感じられる季節が、保育園にも届きました。キューピット保育園には、毎日子どもたちの元気な笑い声が響いています。5月に入り、子どもたちは新しいクラスでの生活にも慣れ、日々、様々な物事に取り組み始めました。

5月9日(月)、チューリップ組(1歳児)ではイチゴの作品製作を行い、子どもたちと共に5月の訪れを感じました。「ペーッタン、ペーッタン」と口々に言いながら、指に黒いインクを付け、イチゴのつぶつぶを付けていく子どもたち。恐る恐る慎重にする子どもも、素早く何度もする子どもも、「上手ね」と言われ、更にペースアップする子どもと様々な姿が見られ、それぞれ個性豊かでとても美味しそうなイチゴが出来上がりました。

初めての経験に戸惑う子どももいますが保育者と共に取り組み、最後には出来たという喜びの笑顔でいっぱいでした。

「またしようね」と言つと「うん」と嬉しそうにうなずく子どもたちの笑顔は輝いていました。